



原発いらない 再稼働反対

クリスマスから正月にかけて、街はイルミネーションで華やかに飾られました。日本中の原発が止まり、国民がこぞって節電に努力した結果、今では原発十三基分の電力が節約できているということです。

しかし国民の声に耳を傾けない安倍首相は、国内原発の再稼働に執着する一方、海外へ出かけて原発建設をすすめています。第二次安倍政権の二年間に五十か国を歴訪したと自慢していました。首相の海外出張には政府専用機の燃料費などで一回に総額一億円前後かかるそうです。これほどの費用と熱意をなぜ福島に向けないのかと腹が立ちます。

福島原発の過酷事故の一年後、二

〇一二年三月二十九日から毎週金曜日に首相官邸前で原発反対の抗議行動が行なわれています。この反原発行動は全国に広がり、二百七十九地域で定例化しているとか。私の町でも去年から「原発いらない、再稼働反対」と行動を始めました。(実)